

1 開寿園 介護サービス提供方針

基本方針

利用者の「生活の質」の維持向上を目指す観点から、利用者本位の姿勢を旨とし、職員一人ひとりが利用者の立場に立って本人や家族のニーズを的確に把握し、施設職員が一体となって介護サービスを提供していきます。

重点事項

- 1 利用者の人権、プライバシーの確保
- 2 地域の拠点としての開かれた施設
- 3 利用者の自立支援に向けてのユニット方式による個別介護サービスの提供
- 4 個人を主体とした快適な生活環境の整備・「住まい」としてのその人らしい生活支援
- 5 個別ケアプランに基づいた健康及び療養上の管理指導
- 6 生活リハビリテーションの充実
- 7 「身体拘束廃止しずおか宣言」の遵守
- 8 介護保険法、政省令に精通し、法令を遵守する
- 9 利用者の安全生活のための環境整備・職員教育
- 10 各種災害を想定した訓練を実施し、災害時等地域福祉の拠点として対応する

【生活相談】

ご利用される前より、訪問・説明を行い、施設ご利用時の不安等を軽減してまいりました。ご利用中も訪室する回数を増やし、個人個人のニーズを汲取り、迅速に各部署にも報告・検討し、介護プランに反映してまいりました。

ご家族様等には、ご利用者様の様子等を手紙・電話連絡にてお伝えし、また、ご家族様様が一緒に楽しんで頂ける「開寿園・康楽秋祭り」なども企画し、多くのご家族様・地域の方々に来園して頂きました。

「藤枝市介護さわやか相談員」の受け入れを毎月回行い、客観的な意見を受け入れ、ご利用者様・ご家族様等からの質問・疑問等を、各部署に報告し迅速にサービスの見直しを図りました。

「地域で、共に子供達を育てる」をモットーに、地元葉梨・藤枝中学生を年間通し10名以上受け入れ、学習の場として対応してまいりました。

従来型・ユニット型施設の特徴等をご利用者・ご家族様に、書類だけでは無く「パンフレットや別紙入所案内等」を活用し解り易く説明し納得して契約まで進めてまいりました。

【介 護】

新しくできた多目的ホールで運動会を行いました。ユニットの職員とも協力し合い
ご利用者様と職員とも楽しいひと時を過ごすことができました。

令和元年度はシーティング・睡眠・口腔ケアの勉強会を行いました。口腔ケアについては、見直し・改善につなげることができました。今年度は、勉強会後はフロア単位で取り組みついて話し合い実践・見直しを継続していきます。ご利用者様がその人らしく暮らし続けられるよう、より快適にそして安心できる環境・関係づくりにつなげていきたいと思えます。

引き続き、温かい心のこもった介護、ご利用者様の尊厳を守り、質の向上に努めてまいります。

【ユニット介護】

令和元年度はユニットケアを深め、充実させるために柱の一つである「生活の継続」についての取り組みを各ユニットで行い、他ユニットと共有するため発表会を、また施設内外にも知ってもらい、理解を深めるために取り組み内容を施設内に掲示しました。

現在は生活共同室であるリビングがユニット入居者の方々に馴染み、リラックスして過ごしていただけるよう取り組みを行っています。ユニットリーダーについては、月に一回の会議を行い、ユニットケアの知識と技術について話し合い、振り返りの機会を設けることで、ケアの充実・人材育成を図っています。

ユニットごとのイベントについても各々企画し、行っていくことが定着し、3ユニットの特色が見られるようになってきました。例えばさくらユニットでは入居者のお誕生日月に職員が対象の入居者の好みに合わせて、お誕生日ケーキを作りみんなで祝いする、れんげユニットでは、お誕生日の日の昼食に赤飯を炊く、しらふじユニットでは入居者の希望に臨機応変に対応し、職員と一緒にクッキーや昼食のカレーを作るなどです。

令和2年度は、引き続き入居者の「自立（律）支援」、「生活の継続」、「自己選択・自己決定」を支援することを中心に置いたユニットケアを行うため、介護職員の技術・知識向上のための勉強会（ユニットケア・認知症・調理技術）を行い、温かい心のこもった介護、入居者様の尊厳を守り、ユニットケアの質の向上に努めて参ります。

【保健衛生】

ご利用者様が、心身共に穏やかに安心して生活していただけるように、健康診断の実施・医師の定期的な診察・内服薬の管理等行ってまいりました。また、症状や検査データに問題が生じた時は、医師を交えて話し合いを持ち、情報を共有し、ご利用者様とご家族様のご意向に添って最善な対応ができるように努めました。今年度は入所後、日がたたないうちに体調を崩す方が多く、ご利用者を受け入れるにあたり多方面（身体・精神面）で難しさを感じました。

感染症対策では、全職員対象に定期的に研修を行い「感染症を持ち込まない・拡げない」の意識を高め対応については、全員が統一した方法で出来るように繰り返し演習をおこないました。外部の研修会にも積極的に参加し常に最新の情報の取入れと、感染症流行期は近隣の感染症状況情報収集に努め、迅速に適切に支持・対応ができるように努めました。

1月末からの新型コロナウイルスについては、情報がいれるごとに委員会を開き対応策を検討

している状態で、3密を避けるということを徹底し全職員感染対策に努めています。

令和元年度は、施設内でのご利用者の感染症(インフルエンザ・感染性胃腸炎)の発生は無く、ご家族様と全職員のご協力に感謝いたします。

看取り介護に関しては、個々の看取り介護に対しての思いや対応を振り返る事と、看取り期に入ってからではなく、日頃からご利用者様の心身の様子や思いを受けとめる事で、その人らしく最期を迎えるお手伝いをさせていただいています。また、ご家族様を含めたチームとして統一したプランのもと支援を行い、令和元年度は20名の方を(転院先で3名)お見送りさせていただきました。

施設で働く看護師として、今まで積み重ねてきた経験と知識を発揮し、いつでも温かい気持ちで接し、ご利用者様の尊厳を第一に考え、また自己の資質向上に努めました。

引き続き他職種と協力して、開寿園介護理念の「その人らしく暮らさずにはいられないように生活を支えます」を忘れずに、ご利用者様の生活意欲を高めていけるよう努めてまいります。

【給 食】

ご利用者様に食事を楽しんでいただけるように、季節に合った食材の使用・行事食や各種選択食を取り入れるように努めてきました。

ご利用者様個々の客観的、主観的データを元に、身体状況を把握し、適切な食事(療養食・除去食・代替食)を提供してまいりました。又、きめ細かく個人の嗜好に対応し、食事形態や提供方法(その方に合う食器・皿・スプーン等の使用)を各職種と相談・協力しながら進めることができました。

又、職員1人1人が健康に十分注意し、食品(食材)の安全性に努め、毎日の衛生点検を行い、安心安全な食事の提供をしてまいりました。

【通所介護事業所】

ご利用者様一人一人のニーズと意思決定を尊重しながら通所介護計画を作成し、生活の質の向上に努めました。

また、看護師による適切な健康管理や食べやすくバランスの取れた食事の提供、ご利用者様の身体状況に合わせた安心が出来る入浴サービスの実施、季節を感じる園外活動や創作活動を通じご利用者様の自立の支援や社会的孤立感の解消、心身の機能の維持を図ってまいりました。

担当ケアマネへの、ご利用者様の状況や情報提供等の連絡を密接に行い、サービスの質を高めるように努めました。また職員の研修や会議等定期的に行い、サービスに必要な介護知識や職員の介護技術の向上を図りました。

各種災害(火災・地震・風水土砂等)を想定した避難・通報訓練を定期的の実施し、業務全体の安全に対するリスクマネジメント及び危機管理への対策を十分に行い、安全の確保、事故の防止に努めました。

今後も、住み慣れた環境の中で穏やかでその人らしい日常生活が送れるように職員一同のこもったサービスの提供に努めてまいります。

【居宅介護支援事業所】

ご利用者及び家族が安心して在宅で生活できるように、関係機関との連携を取りながらご利用者様の立場に立って公正中立に居宅サービス計画を作成しました。

また、特定事業所として24時間連絡体制を確保し、時には休日を返上しご利用者様及びご家族に支障が無い様に対応してまいりました。

「地域ケア会議」「ネットワーク会議」「藤枝市介護支援研究会」「合同事例検討会」や「在宅医療部会」「緩和ケア研修会」などの医療系研修会にも積極的に参加し、自己研鑽・情報収集や共有に努めてまいりました。

施設独自の対応として、「開寿園・康楽の日」の相談事業や地域の商店街への買い物ツアー等のイベント開催を実施しました。また、今年は「ふれあい会食会」も復活し、実施しています。今後も、地域包括支援センターと協力し、地域の様々なニーズに合わせた対応を継続し、ご利用者様の変化や取り巻く環境に合わせて柔軟に対応してまいります。

【地域包括支援センター】

個別課題の解決に向けて。「地域ケア会議」と「ネットワーク会議」を定期開催し認知症になっても地域で暮らせる街づくりについて、多職種連携、医療連携に取り組みました。

認知症については、藤枝市認知症施策を基に「認知症の方と家族の会」「居場所づくり」「若年性認知症の方への支援“さくらの会”」に参画しました。

「認知症初期集中支援チーム チーム会議」「高齢者虐待コアメンバー会議・対応会議」では、利用者の尊厳を保持し、主治医との連携を図り迅速な問題解決に取り組みました。

地域課題の解決への取り組みについては、生活支援コーディネーター、地区社協・自治会・民生委員・ボランティア等と、ふれあいサロンや企画会議等の中で、生活支援・介護予防の側面からの情報を積極的に地域に提供し、より良い地域づくりに向けた取り組みに参画してまいりました。

在宅医療・福祉・介護との連携を深めていけるよう、藤枝市が取り組んでいる「藤の花 かんかんネット」事業への協力に取り組みました。

「我が事、丸ごと 地域共生社会」の実現を目指すため、高齢者領域を超えて障害者領域である障害支援相談員等との情報交換会(K・S ラボ)に参加し専門外の知識取得と情報共有に取り組みました。

2 開寿園利用者の生活と状況

1 1日のすごし方 (多床室)

時間	利用者	日 勤	早 番	夜 勤
4:00				巡回
5:00				
6:00	起床・洗面・着替え			起床・洗面支援・口腔ケア
	水分補給・トイレ誘導・			水分補給・検温・排泄支援
7:00	排泄支援			朝食準備
	朝食		朝食支援	朝食支援・与薬支援
8:00				巡回・ケース記録・PTイレ処理
	トイレ誘導・排泄支援		排泄支援	
9:00	ラジオ体操	申し送り	申し送り 入浴支援	夜勤報告
	入浴 ・リハビリ	排泄支援・入浴支援		ゴミ搬出
	(月)あやめ(火)ひまわり			
10:00	お茶の時間	シーツ交換・水分補給		
11:00	トイレ誘導・排泄支援		職員昼食	
	食事前体操	昼食準備		
12:00	昼食	昼食・与薬介助		
13:00		排泄支援		
	トイレ誘導・排泄支援			
14:00	入浴	職員昼食		
	おやつ	職員申し送り	職員申し送り	
15:00	各種行事	入浴支援・おやつ支援	入浴支援	
	トイレ誘導・排泄支援	ケース記録		
16:00		排泄支援	排泄支援	
		申し送り 夕食準備		申し送り・夕食準備
17:00				ゴミ収集・洗面台洗浄
	夕食	夕食 与薬支援		夕食 与薬支援
18:00	トイレ誘導	排泄支援		口腔ケア・排泄支援
				職員夕食
19:00	水分補給			水分補給・与薬支援
				検温
20:00	排泄支援			排泄支援・体位変換
21:00	消灯			消灯
				21:00~2:00(1H)休憩
22:00				巡回
23:00				
0:00	排泄支援			排泄支援・体位変換
1:00				巡回
2:00				
3:00	トイレ誘導・排泄支援			体位変換

1日の過ごし方

(ユニット)

時間	入居者	日勤	早番	夜勤
4:00				巡回
	※排泄支援はその方の排泄パターン時間による			
5:00				
6:00	起床・洗面・着替え 水分補給			起床・洗面支援・口腔ケア 水分補給・検温・排泄支援
7:00	朝食		朝食支援	朝食準備 朝食支援・与薬支援
8:00				巡回・ケース記録・トイレ処理
9:00	ラジオ体操 入浴・リハビリ (水)れんげ(木)しらふじ(金)さくら	申し送り 入浴支援	申し送り 入浴支援 体位変換	夜勤報告 ゴミ搬出
10:00	お茶の時間	シーツ交換・水分補給		
11:00			職員昼食	
	食事前体操	昼食準備		
12:00	昼食	昼食・与薬支援		
13:00				
14:00	入浴 おやつ	職員昼食 職員申し送り	職員申し送り	
15:00	各種行事	入浴支援・おやつ支援 ケース記録	入浴支援・体位変換	
16:00		申し送り 夕食準備		申し送り・夕食準備 ゴミ収集・洗面台洗浄
17:00	夕食	夕食 与薬支援		夕食 与薬支援 口腔ケア・排泄支援
18:00				職員夕食
19:00	水分補給			水分補給・与薬支援 検温
20:00				体位変換
21:00	消灯			消灯 21:00～2:00(1H)休憩
22:00				巡回
23:00				
0:00				体位変換
1:00				巡回
2:00				
3:00				体位変換

2 市町別入所者数(多床室・ユニット)

令和2年3月31日現在

	男	女	計	平成30年度
藤枝市	10	54	64	62
焼津市	0	0	0	0
島田市	0	0	0	0
計	10	54	64	62

3 入所者の状況(多床室)

令和元年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平成30年度
初日在籍	37	37	36	36	38	36	37	38	37	36	35	33	-	-
入所	1	2	0	3	0	2	2	1	2	0	1	3	17	8
退所	1	3	0	1	2	1	1	2	3	1	3	1	19	15
末日在籍	37	36	36	38	36	38(1)	38	39(2)	36	35	33	35	-	-
延入所者	1085	1150	1080	1132	1148	1090	1164	1157	1128	1100	1020	1031	13285	20124

入所者の状況(ユニット)

令和元年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	平成30年度
初日在籍	23	21	22	24	25	25	25	27	25(1)	25	25	27	-	-
入所	0	1	2	0	1	0	3	0	1	1	3	2	14	5
退所	2	0	0	0	0	0	1	3	0	1	1	0	8	1
末日在籍	21	22	24	24	25	25	27	25(1)	25	26(1)	28(1)	29	-	-
延入所者	651	668	665	744	775	750	794	783	775	803	782	876	9066	2308

4 入所者の年齢(多床室・ユニット)

令和2年3月31日

	～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	計	平均	平成30年度
男	0	1	2	2	2	1	2	0	10	86.9	85.7
女	1	1	2	5	12	17	13	3	54	90.2	91.4
計	1	2	4	7	14	18	15	3	64	89.5	88.6

5 入所前の生活(多床室・ユニット)

令和2年3月31日現在

	家庭				施設				病院	合計
	家族と同居	老人夫婦	一人暮らし	小計	養護	療養	その他の施設	小計		
男	2	4	0	6	1	0	3	4	0	10
女	17	5	8	30	3	3	11	17	7	54
計	19	9	8	36	4	3	14	21	7	64

6 入院の状況(多床室)

令和元年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
女	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3
計	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	4
入院日数	0	0	0	0	10	0	16	0	3	0	0	14	43
平成30年度	23	20	14	0	58	90	36	38	37	62	82	46	506

入院の状況(ユニット)

令和元年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
女	0	0	0	0	0	0	1	3	1	1	1	0	7
計	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	2	0	9
入院日数	0	0	0	0	0	0	13	44	22	59	16	0	154
平成30年度	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	4	18	22

7 通院の状況(多床室)

令和元年度

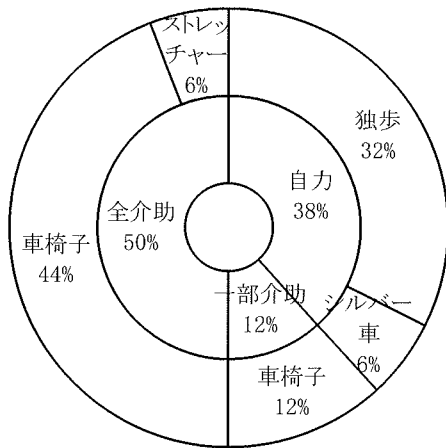
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	2	0	3	3	2	1	2	1	4	1	1	1	21
女	4	5	7	6	11	9	10	10	15	16	12	11	116
計	6	5	10	9	13	10	12	11	19	17	13	12	137
平成30年度	27	18	14	16	21	23	19	16	11	10	12	6	193

通院の状況(ユニット)

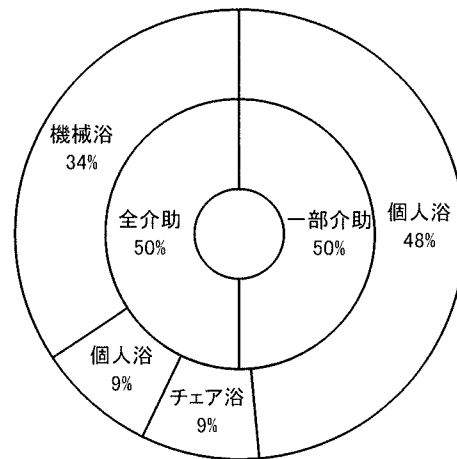
令和元年度

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男	1	1	2	2	1	0	1	1	1	1	1	1	13
女	4	6	8	9	1	7	10	7	5	8	5	7	77
計	5	7	10	11	2	7	11	8	6	9	6	8	90
平成30年度	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10	10	8	32

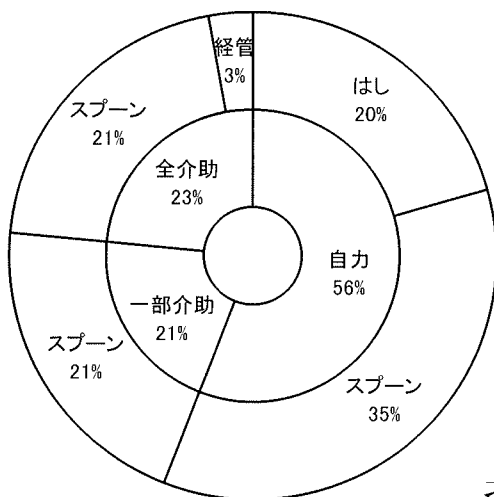
移動



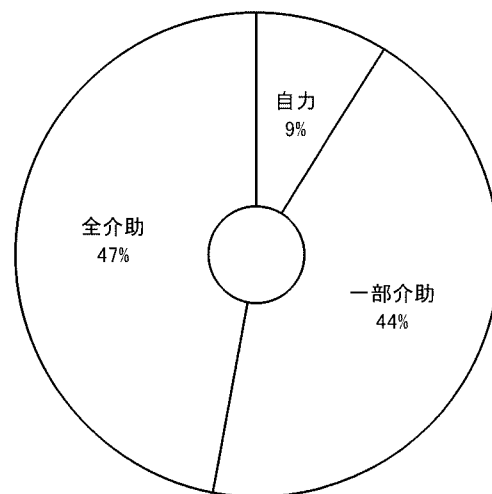
入浴



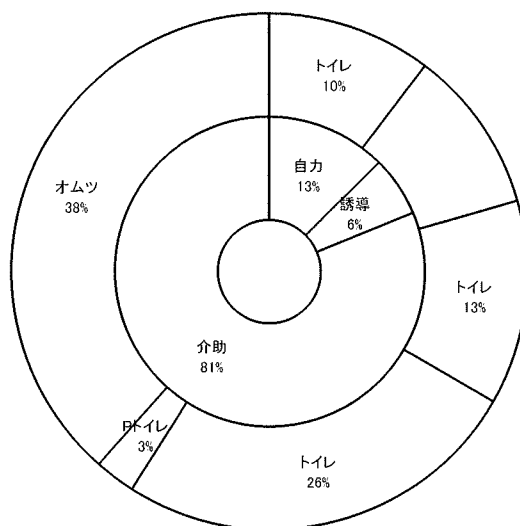
食事



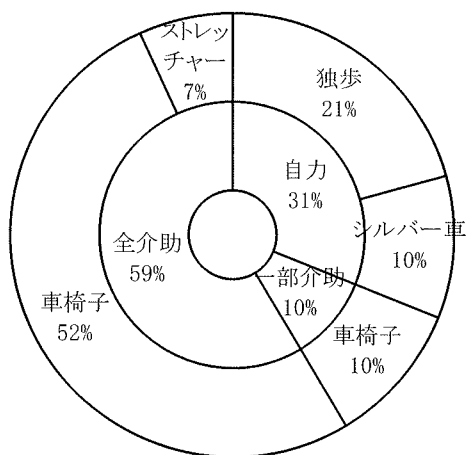
衣類着替



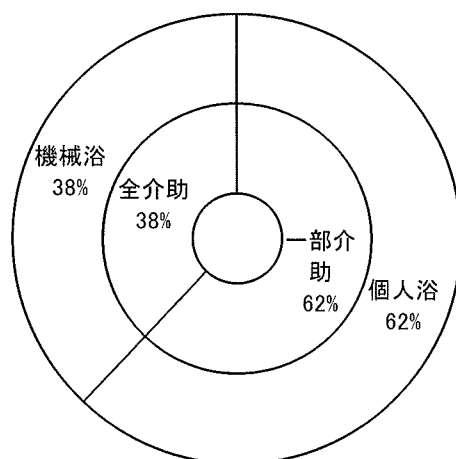
排泄



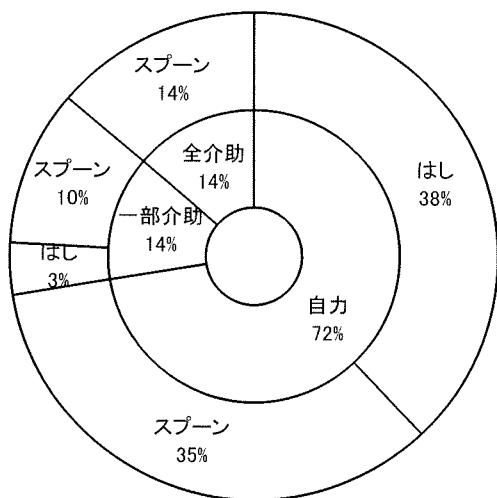
移動



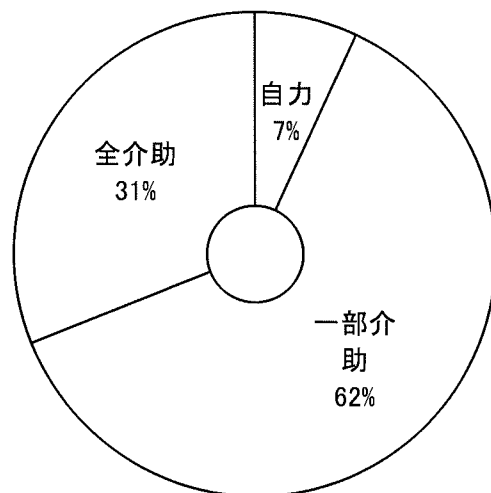
入浴



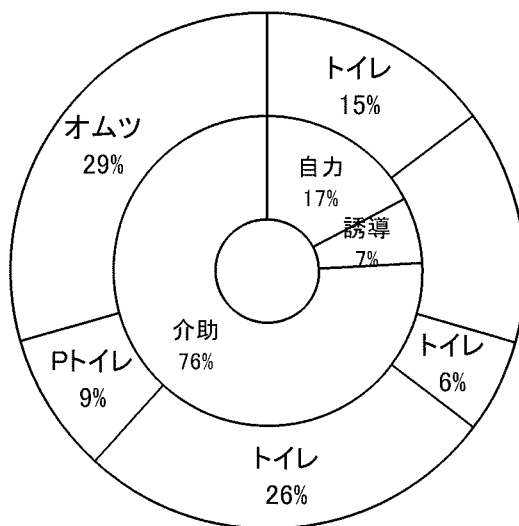
食事



衣類着替



排泄



9 介護保険の適用状況

① 介護認定の状況（多床室）

令和2年3月31日現在

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
男	0	0	1	5	1	7
女	0	0	8	10	10	28
計	0	0	9	15	11	35

介護認定の状況（ユニット）

令和2年3月31日現在

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
男	0	0	2	1	0	3
女	0	1	8	11	6	26
計	0	1	10	12	6	29

② 介護報酬(自己負担分)の状況（多床室・ユニット）

令和2年3月31日現在

	0%	10%	20%	30%	合計
男	0	9	0	1	10
女	0	54	0	0	54
計	0	63	0	1	64

③ 食費(自己負担分)の状況(多床室)

令和2年3月31日現在

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
	300円	390円	650円	1500円	
男	0	2	4	1	7
女	1	11	13	3	28
計	1	13	17	4	35

食費(自己負担分)の状況(ユニット)

令和2年3月31日現在

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
	300円	390円	650円	1500円	
男	0	1	1	1	3
女	0	16	9	1	26
計	0	17	10	2	29

④ 居住費(自己負担分)の状況

令和2年3月31日現在

	多床室				
	0円	370円	855円	1000円	計
男	0	5	1	0	6
女	1	23	3	0	27
計	1	28	4	0	33

⑤ 保険給付外の自己負担額分の
減免状況

令和2年3月31日現在

社会福祉法人減免 25%		
男	女	計
2	4	6

	準個室				
	320円	420円	820円	1310円	計
男	0	1	0	0	1
女	0	0	1	0	1
計	0	1	1	0	2

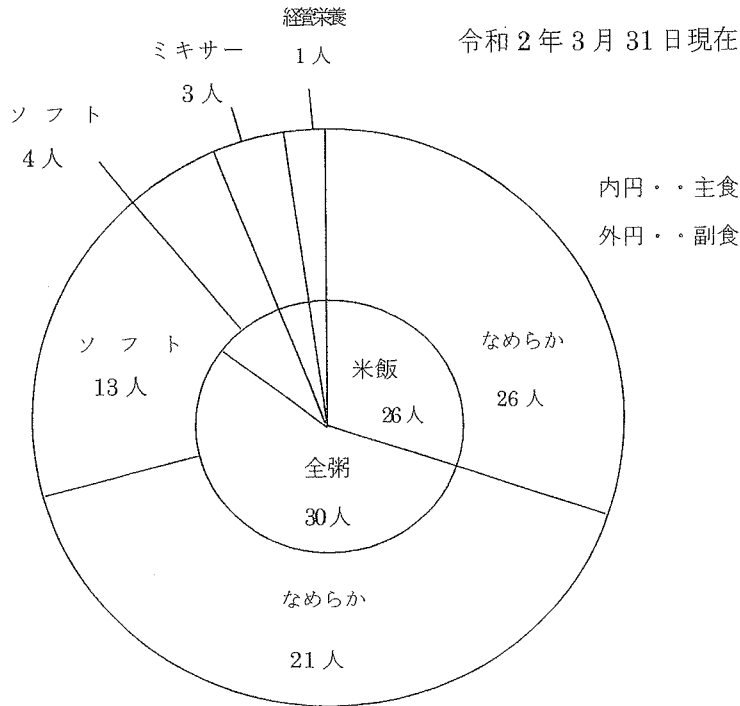
社会福祉法人減免 25%		
男	女	計
0	1	1

	ユニット			
	820円	1310円	2300円	計
男	1	1	1	3
女	16	9	1	26
計	17	10	2	29

社会福祉法人減免 25%		
男	女	計
0	5	5

10 給食の状況

① 食事分類



② 行事食

令和元年度

月	(行事)	(献立内容)(抜粋)	月	(行事)	(献立内容)(抜粋)
H 31.4	開設記念日 寿司盛り合わせ お菓子盛り合わせ 茶話会	赤飯、照り焼き魚、紅白なます まぐろ、あなご、えび、卵、福荷 和菓子、シュークリーム、フルーツミックスなど 和菓子(ショートステイ)	10	選択食 茶話会	丼類選択(カツ丼、オムライス、親子丼) 和菓子(ショートステイ)
R 1.5	八十八夜 選択食 お菓子盛り合わせ 茶話会	緑茶ごはん 麺類選択(うどん、そば、ラーメン) 和菓子、シュークリーム、ところてんなど 和菓子(ショートステイ)	11	選択食 お菓子盛り合せ 茶話会	丼類選択(ねぎとろ丼、豚丼、五目ちらし) 和菓子、フルーツミックス、シュークリーム、ジュース 和菓子(ショートステイ)
6	お菓子盛り合せ 茶話会 選択食	和菓子、みつ豆、プリン、ところてんなど 和菓子(ショートステイ) 丼類選択(カツ丼、五目ちらし、オムライス)	12	冬至 もちつき大会 大晦日	かぼちやの煮物 お汁粉 年越しそば
7	七夕 選択食 お菓子盛り合わせ 茶話会	七夕そうめん 冷やし麺類選択(そば、うどん、冷し中華) 和菓子、ところてん、アイスコーヒーなど 和菓子(ショートステイ)	R 2.1	お正月 七草 小正月 茶話会 寿司盛り合せ お菓子盛り合せ	お雑煮、お節料理 七草粥 小豆粥 和菓子(ショートステイ) まぐろ、あなご、えび、卵、ツナ 和菓子、どらやき、プリン、ジュース、コーヒー
8	茶話会 選択食 お菓子盛り合せ	和菓子(ショートステイ) 冷やし麺類選択 (冷しラーメン、冷したぬき、冷しきつね) 和菓子、シュークリーム、プリン ところ天、コーヒー、紅茶	2	茶話会 選択食 お菓子選択食	和菓子(ショートステイ) 五目ちらし、親子丼、オムライス 和菓子、シュークリーム、フルーツ、コーヒーなど
9	防災の日 敬老会祝食 秋彼岸 お菓子盛り合せ 季節の御飯 秋祭り 茶話会	ずいとん 松花堂弁当 おはぎ 和菓子、フルーツミックス、ところてん、コーヒー 松茸ごはん カレー、豚汁、みんなの丼ぶり 和菓子(ショートステイ)	3	ひなまつり 茶話会 寿司盛り合せ お菓子盛り合せ 春彼岸	花のちらしずし、三色スイーツ 和菓子(ショートステイ) まぐろ、あなご、えび、卵、福荷 和菓子、シュークリーム、プリン、コーヒーなど ぼたもち

3 短期入所(ショートステイ)事業の状況

1 利用者の介護度と送迎の状況

令和元年度

	要支援1	要支援2	介 護 度					合計	送迎		
			1	2	3	4	5		送	迎	
31	4	5	12	81	144	100	74	39	455	84	90
元	5	8	3	50	102	148	62	42	415	73	88
	6	0	0	43	147	124	50	66	430	70	83
	7	0	0	51	157	151	64	57	480	78	83
	8	0	5	58	141	160	70	53	487	100	117
	9	0	0	57	122	170	80	43	472	88	97
	10	0	0	65	139	201	88	31	524	102	116
	11	0	0	73	132	150	66	27	448	82	91
	12	0	0	47	153	161	73	25	459	92	99
2	1	0	0	47	110	184	72	163	576	81	90
	2	0	0	55	136	194	41	17	443	69	75
	3	3	0	51	110	177	64	14	419	74	85
計	16	20		678	1,593	1,920	804	577	5,608	993	1,114
平成30年度	12	76		589	1,040	1,230	707	675	4,329	816	908

ベット稼働率 $4,329 \div 5,371 = 80.6\%$ (平成30年度)

ベット稼働率 $5,608 \div 7,320 = 76.6\%$ (令和元年度)

4 通所介護(デイサービス)事業の状況

1 通所介護事業所

①月別利用状況

月	月末 登録数	介護度区分							計	食事	入浴
		支援1	支援2	1	2	3	4	5			
31.4	76	22	61	273	227	158	18	24	783	783	500
1.5	72	23	62	272	215	164	25	24	785	784	509
6	76	23	45	245	240	150	25	23	751	751	510
7	77	21	62	277	250	167	23	26	826	826	543
8	74	16	63	252	246	160	20	9	766	766	496
9	75	20	52	234	230	152	31	7	726	725	486
10	75	13	58	228	235	150	40	20	744	743	470
11	73	8	57	213	242	152	29	19	720	720	463
12	72	7	48	207	219	152	26	17	676	676	462
2.1	73	7	40	210	240	143	22	17	679	679	441
2	67	9	30	209	249	121	19	18	655	655	408
3	63	8	25	190	255	167	0	36	681	681	480
計		177	603	2,810	2,848	1,836	278	240	8,792	8,789	5,768
平成30年度		293	807	3,331	2,538	2,372	192	58	9,591	9,586	6,301

②地区別登録者数

令和2年3月31日現在

地区名	瀬戸谷	稲葉	葉梨	広幡	西益津	藤枝	青島			計	平成30年度
登録者数	0	0	67	4	0	6	0			77	78

③利用者の年齢

令和2年3月31日現在

	60歳未満	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上	計	平均年齢	平成30年度
男	0	0	0	0	1	3	3	4	11	86.0歳	86.5歳
女	0	0	0	0	5	8	26	27	66	88.6歳	88.2歳
計	0	0	0	0	6	11	29	31	77	88.2歳	88.0歳

④1日のスケジュール

時間	内容	時間	内容
8:00～	迎えバス出発	13:00～	トイレ誘導・電気マッサージ等
9:15～	朝の会 水分補給(お茶) バイタルチェック 入浴 水分補給 (ぬり絵・カラオケ・電気マッサージ等) トイレ誘導(随時)	14:00～	いきいき活動(手芸・ゲーム・習字・屋外外出等)
12:00～	昼食 休養	15:00～	トイレ誘導
		15:15～	おやつ 水分補給
		15:30～	脳トレーニング・体操
		16:10～	帰りの会・歌
		16:20終了	
		16:25～	送りのバス出発

5 居宅介護支援事業の状況

令和元年度

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	計
新規契約数	6	2	7	6	7	2	3	1	6	3	2	5	50
解約数 (死亡・施設入所など)	0	4	2	1	1	2	1	4	7	3	5	2	32
当月契約数	111	109	114	119	125	125	127	124	123	123	120	123	
給付管理数 (介護サービス利用者数)	111	108	110	112	116	121	119	117	115	115	111	108	1,363
認定調査件数	4	6	3	7	4	1	4	3	3	5	5	4	49
申請代行件数	13	3	4	4	5	2	5	3	3	4	3	4	53
苦情受付件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
訪問件数 (モニタリングを含む)	212	183	219	229	248	210	217	200	186	221	202	197	2,524
予防プラン 受託件数	13	13	11	10	11	11	13	14	14	14	13	11	148
サービス担当者 会議開催数	15	17	21	14	20	18	14	17	14	25	21	16	212

年齢・介護度別利用者数

令和2年3月31日現在

年齢 区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
～59			1					1
60～64				1				1
65～69		1						1
70～74		2	3					5
75～79	2	2	5	7	1	2	1	20
80～84			8	9	3	1	2	23
85～89	1		13	15	4	1	1	35
90～	2	2	10	12	8	2		36
合計	5	7	40	44	16	6	4	122

平均介護度: 1.84 男性: 1.87 女性: 1.82 平均年齢: 84.9 男性: 83 女性: 86.2

- 年齢は対象年月の月初日の年齢(5歳刻み)で分類されています。
- 介護度は対象月内の(最も新しい)介護保険の介護度により振り分けられています。

6 地域包括支援センターの状況

令和元年度

I 総合相談支援業務 相談者数

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	合計
延人員	28	80	57	52	82	66	69	32	31	41	25	57	620
実人員	19	56	35	30	59	37	43	21	23	28	19	33	403

II 要支援者の給付管理

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	合計
直営	54	52	51	54	56	59	67	67	67	64	62	63	716
委託	89	90	88	83	80	79	83	85	84	79	77	75	992
プラン合計	143	142	139	137	136	138	150	152	151	143	139	138	1708
担当者会議	6	11	8	11	14	3	14	6	5	6	7	17	108

III 訪問

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	合計
訪問件数	96	107	116	106	115	115	101	102	78	107	90	151	1284

IV 地域づくりのための活動状況

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	合計
会議の開催と参加	1	4	7	5	5	5	4	10	7	7	1	0	56
参加した地域活動	11	13	12	12	10	5	14	14	10	13	10	3	127

V 研修参加について

	H31 4	R1 5	6	7	8	9	10	11	12	R2 1	2	3	合計
参加回数	1	4	8	9	2	7	6	5	5	10	6	0	63